

LION FUKUSHIMA
2013~2014



2014

1

通刊418号

ライオン福島



ライオンズクラブ国際協会332-D地区

2013-2014年度 スローガン *Slogan*



国際会長(バリー・J・パーマー)テーマ
夢を追いかけよう

332複合地区 アクティビティスローガン
復興の明かり 灯し続けて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ
真心と創意工夫でウィ・サーブ

332-D地区 アクティビティスローガン
さしのべる 手の温もりで奉仕の輪



表紙写真:「義経まつり」

毎年、9月23日(くにみの日)に開催される「義経まつり」は、義経ゆかりの地、奥州藤原氏と源頼朝軍が激戦を繰り広げた奥州合戦に由来します。

鎧兜を身にまとった武者たちが練り歩く武者行列は、勇壮な時代絵巻を繰り広げます。

馬に乗っていらっしゃる方は、NHKテレビ「梅ちゃん先生」に医師:松岡 敏夫の役で出演されておりました俳優の高橋光臣さんです。

ライオンカレンダー *Event Information*

2014年 1月	12(日)~17(金) 15日(水) 20日(月) 21日(火) 27日(月)	LCIFスタディツア (於:カンボジア) ガバナー・副地区ガバナー立候補届出書受付締切 第4回内局員会議 (於:ガーデンヴィラ) 上半期会計監査 全国8複合地区・35準地区合同GMTコーディネーター会議 (於:日比谷・松本楼) 第8回PR・ライオンズ情報並びにIT合同委員会 (於:トラックセンター会議室) 332-D地区クラブ会長会 (於:摺上亭 大鳥) 第3回名誉顧問会議 (於:摺上亭 大鳥)
2月	1日(土) 3日(月) 5日(水)	GLTエリア研修(第一副地区ガバナー研修)・第二副地区ガバナー研修 (於:ホテルマリナーズコート東京) 第3回キャビネット会議 (於:サンパレス福島) 東日本大震災復興支援対策本部会議 (於:日本ライオンズ連絡事務所)

目次 *Contents*

● ライオンカレンダー	1
● ガバナー 年頭のあいさつ	2
● バナー・役員ピンバッジ・アワードピンバッチの説明	3
● 「第26回国際平和ポスターコンテスト審査会」開催	4・5
● 「第2回キャビネット会議」開催	6
● 「第1回平和ポスター委員会」開催・「第2回名誉顧問会議」開催	7
● 第3回YCE委員会・332-D地区冬期派遣生・春期ホストファミリー激励交流会	7
● 「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」開催	8
● 3LC合同の献血協力会を実施	8
● 郡山北LC・郡山東LC合同例会&YCE報告会	9
● 「第37回いわき地区LC会長杯争奪ママさんバーボール親善大会」開催	9
● 「福島LC55周年・福島LSC35周年記念例会」開催	10
● 「白河小峰LC結成40周年記念式典」開催	10
● 「伊達町LC結成35周年記念式典」開催	11
● 「田村LC40周年記念式典」開催	11
● 各ライオンズクラブ活動報告	12~20

年頭のあいさつ

三三一D地区 ガバナー L 安澤 荘一

新年あけましておめでとうございます。

輝かしい二〇一四年の新春を迎え、地区内 73クラブ、二〇〇〇余名のライ

オンの皆様には、希望と決意に満ちた新しい年をお迎えのことと存じます。

世界最大の社会奉仕団体であるライオングループの一員として、多くの会

員と出会い、ふれ合い、共に汗して、様々な指導ご鞭撻を賜り感謝しております。

ガバナー就任以来、名誉顧問の皆様には良きアドバイスをいただき、素晴らしい幹事、会計に囲まれ内局員の皆さん、キャビネット役員そして73クラブの三役の方々には、この半期、陰に陽に支えていただきました。本当にありがとうございました。

上半期、計画したすべてを無事終えることが出来ましたのも関係各位の温かいご理解とご協力の賜と改めて感謝を申し上げます。

省みますれば、公式訪問での各クラブの真剣な取り組み、周年行事での次世代を見据えた奉仕事業など、大変勉強になりました。

今年度の最重要目標であります会員増強は家族会員制度を活用し着実に進んでおります。また、LCIFの献金は会員皆様の温かいご理解とご協力をいただきこれまでにない素晴らしい実績を上げております。更なるご支援をお願い申し上げます。

私のガバナー・テーマは「真心と創意工夫でウイ・サーープ」であります、真心を以って気づき考え方工夫して地域の皆様と手を携え額に汗して社会奉仕活動に努めていただきたいと思います。東日本大震災、福島原子力発電所の事故発生から二年十ヶ月となりましたが、心癒せる日はまだまだ遠く感じられます。

私の持論であります、「あつてはならない災害と紛争、なくてはならないライオングループ」です。その様になりますようお祈り申し上げ

年頭のあいさつといたします。



バナー、地区役員ピンバッジ、アワードピンバッジの説明



【バナーの説明】

上部は私の所属するクラブの名称となった白河小峰城です。七家、二十一代の居城で特に八代将軍徳川吉宗公の孫で老中松平定信公の居城としても知られております。NHK大河ドラマ「八重の桜」でご案内の通りであります。下部は白河の関跡です。東北の玄関口で東北三古関の一つです。奥の細道、松尾芭蕉や能因法師、西行など時代を代表する歌人、俳人たちが多く歌を残しております。

「心もとなき日数重ねるままに
白河の間にかかりて旅心定まりぬ」 芭蕉（奥の細道より）



【地区役員ピンバッジの説明】

地球を模った上部にライオンズクラブの紋章。
両サイドと下部に石を配しました。
3つの石の意味は過去、現在、未来を表しています。
正面にはライオンズクラブのモットー
「We Serve」を入れました。
今日の行為は昨日の連続です。
今日の行為は明日を形づくっていきます。



【アワードピンバッジ】

丸く模ったのは、心は丸く、心一つに共に協力して
奉仕活動をすること。
二羽の鶴を配しましたのは、男と女で古くからめでたい
鳥とされるからです。
鶴は千年ということで寿命が長く、我々ライオンズ
クラブが永く続くこと。
3つの石は過去、現在、未来を表しています。

※ライオンズクラブ国際協会332-D地区は今期創立60周年です。
人間に例えれば還暦であります。干支は元に戻るということで原点回帰、
社会奉仕活動とライオニズムの高揚に努めて参る所存であります。

「コンテスト審査会」開催!!

●地区ガバナー賞 (最優秀賞)



いわき市立郷ヶ丘小学校6年
園部 皆斗さん

●第1副地区 ガバナー賞 (優秀賞)



棚倉町立棚倉中学校1年
小野里 豪人さん

●第2副地区 ガバナー賞 (優秀賞)



石川義塾中学校1年
小豆畑 翔さん

●キャビネット幹事賞



いわき市立藤間中学校1年
高義 千夏さん

●キャビネット会計賞



郡山市立行健中学校1年
和田 奈那さん

●平和ポスター 委員長賞

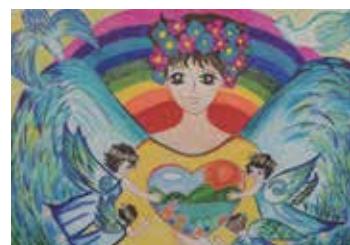


棚倉町立
棚倉中学校1年
藤田 凜々子さん

●平和ポスター副委員長賞



田村市立
船引小学校6年
石井 花梨さん



二本松市立岩代中学校1年
須賀まい子さん



伊達市立大田小学校6年
野木 莉央さん



伊達市立小国小学校6年
松本 樹莉菜さん



会津若松市立門田小学校6年
小山 真希さん

●特別賞



福島県大笹生学園6年
A・Yさん



福島県大笹生学園6年
匿名



石川町立石川小学校6年
荒川 太樹さん

「第26回 国際平和ポスター

「第26回国際平和ポスターコンテスト(テーマ/私たちの世界私たちの未来)審査会」が11月13日(水)14:00より郡山市「久留米地域公民館」で開催されました。因みに審査委員長は坂本前地区ガバナー現名誉顧問(いわき中央LC)でした。坂本審査委員長は「日本版画会評議員福島県美術家連盟副委員長、いわき市美術協会長」をしております。入賞者は以下の通りです。

PR・ライオンズ情報委員長 L吉田 敬一



◀左から、審査委員長 L坂本 勇・第一副地区ガバナー L渡邊 豊・地区ガバナー L安澤 莊一

今年のテーマ 「私たちの世界 私たちの未来」

●ゾーン・ニアパーソン賞



福島市立飯野中学校1年
藤野 正希さん



二本松イングリッシュスクール1年
佐藤 愛美さん



伊達市立伊達中学校2年
朝倉 日向子さん



本宮市立
本宮第一中学校1年
畠山 愛菜さん



郡山市立芳山小学校6年
田母神 音和さん



郡山市立第五中学校1年
山田 真里安さん



会津若松市立荒館小学校6年
坂内 玲奈さん



石川町立
石川中学校1年
矢内 聖佳さん



柳津町立柳津中学校1年
伊藤 大翔さん



塙町立塙中学校1年
保住 武彦さん



いわき市立藤間中学校1年
仙北 りなさん



「第2回 キャビネット会議」開催

●日 時：2013年11月21日(木)午後2時30分～

●開催場所：鹿島ガーデンヴィラ(白河市)

ライオンズクラブ国際協会332-D地区の今期第2回キャビネット会議は11月21日(木)、白河市の鹿島ガーデンヴィラで開かれました。

地区役員ら約100人が出席し、キャビネット副幹事兼事務局長L寺島 常昭の司会で開会しました。地区ガバナーL安澤莊一の開会宣言並びに開会ゴングに続き、出席者が国旗に敬礼した後、国歌「君が代」の斉唱、ライオンズクラブの歌を合唱しました。全員で亡くなられた物故会員に対して黙祷を捧げ、冥福を祈りました。

キャビネット副幹事兼事務局次長L藤田 元洋が出席者紹介した後、安澤地区ガバナーが世界ライオンズデーにちなみ、白河市で実施された華やかなキャラバン隊のパレードなどを振り返り、参加者へお礼を述べました。安澤地区ガバナーは「会員増強を目指して取り組んできたが、まだマイナスの状況。今後も家族会員制度を利用するなど、あらゆる方策を駆使して会員増強に努めましょう」と挨拶しました。

続いて、第1副地区ガバナーL渡邊 豊、第2副地区ガバナーL宮城 圭泰がそれぞれあいさつ。2013~2014年度LCIF地区コーディネーター任命証明書、LCIF1000ドル献金者への栄誉賞贈呈、ガバナースポンサーAワード贈呈、キャビネット幹事L溝井 良美からの幹事報告などが行われました。

議案審議では安澤地区ガバナーが指名選挙委員会の設置や次期ガバナー・エレクト選出手続き、332-D地区ホームページの新規作成、下期PR・ライオンズ情報委員会とIT委員会の統合、来年5月11日に白河市中央体育館で開く第60回年次大会開催に関する予算書、組織表など16議案、2報告が原案どおり承認されました。次の第3回キャビネット会議は来年2月3日に福島市のサンパレス福島で開かれることも申し合わせました。

この後、キャビネット副幹事L高山 輝行が決議事項の要約確認を行った後、委員会報告に入り、「PR・ライオンズ情報」「IT」「YCE」「YCE実行」「LCIF・大会参加・国際関係」「青少年育成・ライオンズクエスト」「環境保全・文化・地域社会活動」「献血・臓器移植推進」「平和ポスター」の9委員会の代表が発表しました。キャビネット会議に先立ち、第2回分科会・正副委員長会議が開かれ、それぞれの委員会ごとに協議が行われました。

キャビネット会議終了後には、キャビネット副幹事のL舟部潤の司会で懇親会が開かれました。安澤地区ガバナーが挨拶した後、LCIF国際委員・MDコーディネーター・名誉顧問L須藤 祐吉のウィーサーブで乾杯し、出席者がテーブルを囲んで和やかに交流を深め合いました。

PR・ライオンズ情報副委員長 L安田 秀記



「第1回 平和ポスター委員会」開催

第1回平和ポスター委員会が11月13日(水)11:00よりキャビネット事務局で開催されました。溝井キャビネット幹事の司会進行で行われ手塚平和ポスター副委員長が開会し、須藤平和ポスター副委員長より12名の出席者紹介の後に安澤地区ガバナー、渡邊第1副地区ガバナー、松崎平和ポスター委員長の挨拶があり、松崎平和ポスター委員長が恒例により議長の座に着き審議事項3件を慎重審議し、すべて原案通り可決され宗像平和ポスター副委員長により閉会されました。

PR・ライオンズ情報委員長 L吉田 敬一



「第2回 名誉顧問会議」開催

11月13日(水)16:00より磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」で第2回名誉顧問会議が開催されました。溝井キャビネット幹事の司会により開催され、真船キャビネット会計より出席者紹介があり、安澤地区ガバナー及び山口名誉顧問会議長の挨拶の後に山口名誉顧問会議長が議長の座に着き、第2回キャビネット会議審議事項を資料に基づき慎重審議され溝井キャビネット幹事より閉会されました。

PR・ライオンズ情報委員長 L吉田 敬一



「第3回YCE委員会」と「YCE冬期派遣生・春期ホストファミリー激励交流会」開催

12月7日(土)ホテルプリシード郡山内会議室に於いて、第3回YCE委員会会議が開催されました。出席者は地区ガバナーL安澤 莊一、第1副地区ガバナーL渡邊 豊、第4R1Z・ZC・L渡辺 市雄、YCE委員長L橋本 修一、複合地区YCE委員長・地区YCE実行委員長L佐々木 光幸、YCEサポート会会长L佐藤 正廣、YCE副委員長L湊 幹夫、YCE副委員長L芦口 智章の以上8名でした。YCE L芦口 智章の司会進行により進められ、

- ①複合地区第1回YCE委員会会議について
 - ②2012-2013派遣生帰国報告会について
 - ③冬期派遣生について
 - ④夏期YCE派遣生募集について
 - ⑤春期ホストファミリー募集について
- 以上、5項目について慎重審議されました。



▼安澤ガバナーと
YCE実行委員長L佐々木 光幸



◀熊田奈月さんへ
ガバナーより目録の贈呈

その後、YCE冬期派遣生・春期ホストファミリー激励交流会が開催され、冬期派遣生熊田 奈月さん(成城大学2年生)、派遣生の保護者L熊田 孝一、スポンサークラブの石川LC三役が出席されました。派遣先はクロアチア12月20日～1月10日の22日間の派遣となります。L熊田 孝一は今期の夏期来日生のホストファミリーで、更には過去にも何度も受入の経験があり、YCE事業には大変貢献いただいております。奈月さんもそのホストファミリーの経験から、言葉の通じない難しさを感じつつも、コミュニケーションを図る楽しさを知り、今回ご自身でも留学を希望されたとのことです。異文化に触れ、大きく成長して、無事に帰国されることをお祈りします。

YCE委員長 L橋本 修一



「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」開催

薬物乱用防止教育認定講師養成講座が、12月8日(日)13:00～17:00郡山市磐梯熱海温泉「郡山ユラックス熱海」にて、61名のLの受講者参加で行われました。青少年育成・ライオンズクラブ副委員長L菊地 良三の司会により進められ、青少年育成・ライオンズクラブ副委員長L宗像 信一により開会され、332-D地区ガバナーL安澤 莊一、青少年育成・ライオンズクラブ委員長L斎藤 美津子より挨拶を戴き、4時間に及ぶ講座が行われ、(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画部長 阿部 俊三様より講評を賜り、青少年育成・ライオンズクラブ副委員長L米倉 弘により閉会されました。

受講者全員が薬物乱用は「脳と身体をメチャメチャにしてしまう」という恐ろしい事を再認識し、防止の為の啓蒙普及活動への決意を新たにしました。

PR・ライオンズ情報委員長 L吉田 敬一



左から:実践講師 L橋本仁(郡山LC)、センター企画部長 阿部俊三様、
実践講師 L阿久津 稔(郡山あさかLC)、
実践講師 L小林 篤司(会津若松葵LC)



<後援>内閣府・厚生労働省・警察庁・文部科学省・福島県・福島県教育委員会・福島県PTA連合会・福島県高等学校PTA連合会・福島民報社・福島民友新聞社

郡山LC・郡山あさかLC・郡山南LC 3LC合同の献血協力会を実施

郡山市の郡山・郡山あさか・郡山南の3LCは、初めての献血協力会を11月7日(木)郡山市安積町日出山にある郡山中央交通駐車場にて開催しました。小雨が降るあいにくの天候で、温かい豚汁や記念品などをサービスしました。

当日はLCの会員をはじめ一般の方にも呼び掛け、初めての企画で不安もありましたが、61名のご協力をいただきました。県内の保存血液は例年10月末から血液不足の懸念が出てくると聞いておりました。LCが掲げる社会奉

仕の活動の一環として今後も継続したいと決め、来年の11月の日程で移動採血車の予約等も致しました。

郡山LC・L桑原 秀治、郡山あさかLC・L野田 浩、郡山南LC・L橋本 正喜、各会長は終礼の挨拶の際、今回の反省点を教訓に、今後は他クラブにも協力を呼び掛けたいと、今日お手伝いを頂いた会員へ力強い感謝の言葉で閉められました。

PR・ライオンズ情報 アドバイザー L長友 瑛



郡山北LC 第891回例会 & 郡山東LC 第707回例会

合同例会 & YCE報告会

開催日：11月7日(木) 18:30 ~

場 所：ホテルハマツ

両クラブの合同例会は、郡山北LC会長 L 山田 浩の開会ゴングで始まり、国旗に敬礼・国歌斉唱・両クラブの会長挨拶・両クラブ11月生まれの会員祝福と続き、両クラブ幹事報告・キャビネット役員報告、審議事項を経て、郡山東LC会長 L 矢島 義謙の閉会ゴングで終わりました。

続いて今期YCE派遣生/折原彩香さん・土井輝正君の報告会に移り、その後懇親会に入りました。 参加人数42名

郡山東LC L 石田 貢



「第37回いわき地区 LC会長杯 争奪ママさんバレー ボール親善大会」開催

「第37回いわき地区LC会長杯争奪ママさんバレー ボール親善大会」が11月3日(日)に小名浜武道館にて開催されました。例年より会場の確保に時間がかかり、若干肌寒い時期となりましたが、16チームの参加登録があり、熱戦を繰り広げました。37年の長い歴史のあるこの大会の中でも、近年にない若返り(?)ママさんチームが目立ちました。決勝戦も大熱戦の末、「小名浜クラブ」が優冠に輝きました。

6R・1Z・ZC L 谷岡 憲行



「福島LC55周年・福島LSC35周年記念例会」

11月14日(木)ウエディングエルティで、福島ライオンズクラブ55周年・福島ライオネスクラブ35周年記念例会が開催された。安澤ガバナーを始めキャビネット役員、市内13クラブ及び第1R・第1Zの三役、姉妹クラブである赤穂ライオンズクラブからの参加を頂き、約90名で節目の例会をお祝いした。例会では「東日本大震災とLCIFについて」の演題で安澤ガバナーによる記念講演が行われた。

記念事業として、福島LC・福島LSC合同で、茂庭梨平にヤマザクラ55本を植樹した。祝宴では、福島LC鈴木会長がエレキ演奏を披露し盛り上げてくれた。福島LC・福島LSCとも、気持ちを新たに今後も奉仕活動にまい進していくことを誓った。ご出席頂いた皆様にこの場をお借りして御礼を申し上げます。 実行委員長 L佐久間 行夫



白河小峰LC 「結成40周年記念式典」開催



11月17日(日) 14時30分より、332-D地区5R22白河小峰ライオンズクラブ結成40周年記念式典は、白河市白河農協会館でライオンズ関係他175名が集い盛大に挙行された。式典には白河市長鈴木 和夫様、西郷村長佐藤 正博様、福島県議會議員満山 喜一様、三村 博昭様、渡辺 義信様、白河地方広域市町村圏本部消防長大倉 隆様、白河市議会議長須藤 博之様、西郷村議長鈴木 宏始様、白河商工会議所会頭牧野 富雄様、白河市立五箇小学校石幡 良子様、他8名の来賓、及びライオンズ関係332-D地区ガバナーL安澤 莊一、複合地区協議会議長名誉顧問L若木 幹、第2副地区ガバナーL宮城 圭泰、LCIF国際委員・MDコーディネーター・名譽顧問L須藤 祐吉、名譽顧問L久保田 善九郎、名譽顧問L矢内 芳夫、スponサークラブ白河ライオンズクラブ会長L渡辺 浩志、姉妹提携クラブ大田原ライオンズクラブ会長L高木 義博、姉妹提携クラブマニラモラベラライオンズクラブ会長Alexander D.Hao L、他ライオンズクラブ

関係来賓38名が出席した。

来賓の最後には本記念大会のメインイベントアクティビティが40周年記念大会事業委員長L荒井 勝より

1.白河市へ小峰城石垣復興支援金贈呈

1.白河市五箇小学校へ二宮金次郎像建立 等

8項目の事業が声高らかに発表され、白河小峰LC40周年記念大会会長L今井 勝己の閉会宣言ならびに閉会ゴングで1時間10分の厳粛なる結成40周年記念式典は閉じた。

式典終了後、津軽三味線「鬼灯」の演奏、ベンチャーズ系バンド「アラウンドザーバーズ」の演奏で、第二部の祝宴が開会し、大いに盛り上がり、最後のクラブ員総出のラッキーカードで祝宴は最高潮に達し、フィナーレをむかえ、40周年記念大会会計L芳賀 哲夫の閉会の挨拶により白河小峰ライオンズクラブ結成40周年記念式典・祝宴とも無事閉会となった。

白河小峰LC幹事 L小針 洋司

伊達町LC「結成35周年記念式典」開催

伊達町ライオンズクラブの結成35周年記念式典は、11月19日伊達市のカッパ王国で行われ、出席者が長年にわたる歩みを振り返った。

会場には約50人が出席し、伊達町LC L鈴木 保則会長が「厳しい社会情勢と闘いながら、ライオンズクラブらしい奉仕活動を展開したい」と挨拶した。スポンサークラブである保原LC L長沢 富男会長、佐藤 真也伊達総合支所長らが祝辞を述べた。祝宴にうつり、出席者が和やかに懇談した。

伊達町LCは、昭和54(1979)年3月に結成し、現在の会員は29名。記念事業として、伊達市福祉センターへ折りたたみ式の机を贈った。

PR・ライオンズ情報副委員長 L東海林 一樹



第2R・第2Z・ZC L利根川 淳



田村LC「結成40周年記念式典」開催



11月24日(日)田村市のウエディングプラザ丸美に於いて「田村ライオンズクラブ結成40周年記念式典」が、220人のご出席を頂き、盛大に開催された。安瀬 幸義大会会長・安瀬 一男大会実行委員長が「社会の変革が進む中、奉仕の心で明るい社会づくりに努めて行きたい」などと挨拶をし、安澤莊一ガバナー、田村市長富塚 宥暉様、ほか多くの方に祝辞を頂いた。参加クラブ紹介では、田村友好クラブの小野町LC・友好クラブの岡山操山LC(岡山県)・緊急災害支援ネットワーク参加クラブの鯖江王山LC(福井県)など、16クラブの紹介が行われた。

記念事業は、大会アクティビティ委員長L吉田 豊が、1つ、田村市新庁舎へホールクロック電波置時計・60インチ大型テレビ寄贈。1つ、交通安全啓発塔設置。1つ、社会福祉法人田村福祉会特別養護老人ホームときわ荘へ吸引器3台寄

贈。1つ、福島県アイバンクへ全員登録。と発表し、田村市へ目録贈呈すると、田村市と田村社会福祉会より感謝状を受領した。

交通安全啓発塔標語採用者・国際平和ポスターコンテスト参加作品142点の中からクラブ賞受賞者(会長賞・市長賞・教育長賞)の表彰も行った。また、クラブ功労者表彰では、チャーチメンバなどを表彰した。声高らかなライオンズローアーが行われ、大会会長の閉会宣言並びにゴングで式典を閉じた。

祝宴は、「船引町指定民俗文化財 大鏑矢神社夫婦獅子舞」で幕が開き、名誉顧問L久保田 善九郎・L伊藤 弥栄・L遠藤宗一・クラブチャーチメンバらが乾杯。ラッキーカード抽選会では大いに盛り上がり、「また会う日まで」を参加者全員で合唱し、大会式典祝宴委員長L渡辺 宜則の閉宴の挨拶で幕を閉じた。

田村LC幹事 L箱崎 哲司

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z 福島グリーンライオンズクラブ

■秋の献血運動

11月12日(火)JR福島駅東口(バスプール前)で、午後1～4時まで献血協力を呼び掛けました。献血にご協力頂いた方には、当クラブより「感謝のメッセージ」付の10個入卵1パックを進呈しました。

200cc14人/400cc15人/
不採決5人の合計34人でした。
当日は寒い中、たくさんの方に
ご協力頂きました。



第1R・第1Z 飯野ライオンズクラブ

■ゴルフコンペの益金を飯野小学校の図書委員へ贈呈

去る11月8日(金)に靈山町パーシモンカントリークラブで開催した飯野ライオンズクラブチャリティゴルフコンペで、14名の参加を得て5万円の益金がありました。それを27日(水)午後地元の飯野小学校へ、佐藤猛会長より図書委員の児童へ贈呈させて頂きました。児童図書購入の一部にお使い頂きたいと思います。



第1R・第1Z 福島ライオンズクラブ

■茂庭梨平公園にヤマザクラを植樹

11月4日(祝・月)午前9時～11時、福島LC55周年・福島LSC35周年の記念事業として、茂庭梨平公園に55本のヤマザクラを植樹した。今年で3年目の継続事業となる。参加会員12名



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第1R・第1Z

桑折ライオンズクラブ

■うぶかの郷 鯉の池の雪囲い

11月30日(土) AM9:00 ~、毎年雪が降る前に竹で編んで雪囲いを作っています。鯉にも安らぎの場が、必要なんです。参加会員8名



■桑折駅前イルミネーション取り付け・点灯式

12月1日(日)桑折駅舎となりのロータリー花壇の木々にイルミネーションの取り付けを行いました。追分町づくり委員会の方々と共同活動です。駅を利用する方々、町民・浪江の被災で桑折町に避難されている方々に少しでも安らいでいただきたいと思います。又、当日PM4:30よりイルミネーションの点灯式を行いました。



第1R・第2Z

本宮ライオンズクラブ

■大玉村4企業訪問献血

11月29日(金)9時00分~18時30分、大玉村企業訪問献血に献血車と一緒に4企業を訪問、献血協力者全員(採血不可の人も含む)に本宮特産の「本宮烏骨鶏卵」1Pを進呈。参加会員28名



献血協力会員の皆様と献血風景

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第2Z 二本松ライオンズクラブ

■菊人形会場の霞ヶ城公園の清掃

11月9日(土)午前6時30分～7時30分、公徳心高揚運動の一環として、二本松の菊人形開催中の霞ヶ城公園の清掃を実施しました。
参加会員28名



第2R・第1Z 福島西ライオンズクラブ

■福島駅西口広場で清掃活動

11月24日(日)午前6時30分より福島駅西口広場で、清掃活動を実施しました。寒い朝でしたが、1時間かけて、大量のごみを集めました。参加L7名

左からL須藤、L斎藤、L横山、L石原、L守山、L小嶋、L長沢



第2R・第2Z 靈山ライオンズクラブ・伊達町ライオンズクラブ 合同アクト

■靈山の清掃奉仕登山

11月4日(月)11時00分～17時00分、雨上りの時々の日差しに恵まれた靈山の美しい紅葉の中、靈山LCと伊達町LCの合同により清掃奉仕登山を実施しました。会員とその家族21名が参加し、素晴らしい自然を満喫しながら元気に楽しくごみ拾いを行いました。また、その後の懇親会を一緒に開催できることは大変嬉しく有意義なこと

と思っています。（参加会員21名）

伊達町LC会長 L鈴木 保則



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第2R・第1Z

福島あぶくまライオンズクラブ

■福島県立盲学校、福島県立聾学校福島分校支援

11月28日(木)社会貢献の一環で寄付しており今回で15回目。贈呈式は県立盲学校で行われ熊坂会長が安藤俊典校長に「生徒の成長に役立てて下さい」と済財を手渡した。

2校に各5万円 計10万円寄付



写真右から 安藤校長、熊坂会長、渡辺幹事、今村社会協力委員長

第2R・第2Z

保原ライオンズクラブ

■花の植え替え作業を実施

11月17日(日)午前7時から保原町の陣屋通りにあるフラワーBOX75基に季節の花の植え替え作業をしました。朝早くからにもかかわらず、NPO法人「みんなのひろば」、福島信用金庫保原支店の方々にもお手伝いして頂きました。フラワーBOXの花々は、町民の皆様の目を楽しませております。参加人数18名



第3R・第1Z

郡山あさかライオンズクラブ

■「薬物乱用防止教室」開催

11月26日(火)14:40～15:30 郡山市立緑ヶ丘中学校体育館に於いて「薬物乱用防止教室」を開催しました。

全校生徒435名の前で、当郡山あさかライオンズクラブ会員、近内 利男ライオンを講師として、約1時間、スライドを通して薬物に対する知識を学び、トラブルから身を守り安全な日常生活を送るにはどうしたら良いか等を話しました。

今後、市内の小・中学校での出張教室の開催を続けて行きたいと思っています。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島中央ライオンズクラブ

■「薬物乱用防止教室」を開催

11月14日(木)14時40分～15時30分、福島市立松陵中学校において二年生を対象に薬物乱用防止教室が開催されました。4名のライオンが講師を務め、講演と、薬物の依存症や身体への影響などを学ぶDVDを上映し、薬物の危険性や薬物にかかわらないための心構えなどを講義しました。また、後日、薬物の怖さがよく分かった。将来薬物の乱用は絶対しない。誘いがあっても断る勇気を持つ。などの感想がよせられました。福島市立松陵中学校二年生135名参加



薬物乱用防止教室で講義を熱心に聞く松陵中学校2学年の生徒たち

■「作文コンクール」の表彰式を開催

11月21日(木)18時00分、ホテル辰巳屋の第1140回例会席上に於いて「第46回お母さんありがとう作文コンクール」の表彰式が行われました。表彰式では特選に輝いた6名の児童より作文の朗読発表があり、お母さんに感謝の気持ちを直接伝えました。また、学校賞として、青木小学校、余目小学校、飯坂小学校、福島第二小学校、二本松北小学校の5校が選ばれました。参加会員29名



受賞者全員と審査長、福島民友事業局長、会長L佐久間眞一

■県庁前通りの花壇にチューリップの球根を植栽

11月26日(火)13:30より、福島県庁前通りの花壇に15名のライオンが参加し、チューリップの球根を植えました。毎年、緑化推進事業の一環として実施しており、翌年の5月ごろに県庁前通りが赤や黄色や白などのチューリップの花で彩られます。なお、11月21日(木)例会席上にて福島市観光開発(株)に緑化推進事業のチューリップ植栽のための協賛金を贈呈しました。参加会員15名



チューリップの球根を一つ一つ植えるライオンたち

第4R・第1Z

猪苗代ライオンズクラブ

■富岡高校サッカー部へ協賛金50万円贈呈

11月21日(木)15:00～(於:猪苗代高校)、第92回全国高校サッカー選手権大会に出場する同校サッカー部へ協賛金を贈った。同校は、東京電力福島第一原発事故の影響で、サッカー部は福島北高校敷地内のプレハブ校舎で授業を受けているが、バドミントン部は猪苗代高校にサテライト校を置き活動を続けていることから、猪苗代町での贈呈となった。参加者8名(富岡高校サッカー部監督、主将、副主将、猪苗代LC三役他)



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第2R・第1Z

福島あづまライオンズクラブ

■太陽学園園生との「交流芋煮会」

10月26日(土)10:00~、社会福祉法人 太陽学園に於いて芋煮会を行いました。当日はあいにくの雨となっていましたが、外にテントを張り、芋煮の他、やきそば、フランクフルトなどを多数準備しました。屋内の交流会となりましたが、園生や職員皆さんと楽しいひとときを過ごすことができました。



テントの下で焼きそば、フランクフルトを準備

■パセオ通りの清掃

10月27日(日)7:00~、福島市のパセオ通りに於いて清掃活動を行いました。今年は5月にも実施しており、2回目となります。年間を通して様々なイベントが催されるパセオ通りを7名で清掃しました。



■「新浜公園の花植え」

11月9日(土)9:00~、福島市の新浜公園で花植えを実施しました。以前当クラブが寄贈した大型フラワーポット10基に、パンジー、ノースポール、白妙菊など色とりどりの花苗約80株を植え、公園の環境美化に努めました。

今回は11名のL&LLが参加。毎年、春と秋の年2回、継続事業として花の植え替えを実施しています。

参加会員11名



■「小鳥の森へ餌を進呈」

11月9日(土)10:00~、新浜公園での花植えを終えた後、福島市の小鳥の森ネイチャーセンターへ移動し、野鳥の餌としてひまわりの種7袋を贈呈しました。ヤマガラ、シジュウカラなど森で暮らす野鳥に与えられます。この事業も「新浜公園の花植え」と同様、毎年実施している継続事業で、今回22回目となります。参加会員10名



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ①

■「第26回国際平和ポスター選考会」を開催

10月8日(火)「第26回国際平和ポスター選考会」を開催し、参加校11校、総応募作品数142点の中から、会長賞:船引小学校 石井花梨さん・市長賞:美山小学校 斎藤瑠音さん・教育長賞:船引中学校 斎藤美耶さんはじめ優秀賞7点・クラブ賞12点を選考、「船引駅コミュニティープラザ自由通路」にて11月8日(金)~12月10日(水)まで展示会を開催する。(予定)また、優秀賞までの受賞作品10点は、田村ライオンズクラブ管内の代表作品として、県大会に出品する。



■「家族親睦チャリティーゴルフコンペ」を開催

10月22日(火)小雨振る中、「家族親睦チャリティーゴルフコンペ」が郡山熱海カントリークラブで行われました。優勝は、L新田 修でした。



■老人ホームに「小型吸引器3台」を贈呈

10月24日(木)結成40周年記念事業の一つでもある「社会福祉法人田村福祉会特別養護老人ホームときわ荘」に小型吸引器3台(1台は充電式)の贈呈式を行った。

田村福祉会理事長(佐藤健様)代理の鈴木隆雄様より「田村福祉会に毎年、支援して頂き誠にありがとうございます。小型吸引器は特別養護老人ホームにとって、必要不可欠な物です。大切に使わせて頂きます。」と御礼の言葉を頂いた。

■標語を掲載した「交通安全啓発塔」前で受賞者と記念撮影

10月15日(火)過日標語選考会が行われ、最優秀賞を受賞した2名の標語を掲載した「交通安全啓発塔」が完成し、最優秀賞受賞者2名、大越小学校長 遠藤さとみ様、田村警察署長 椎根正之様出席のもと、記念撮影を行った。

<掲載標語>

「しっかりと まもろうルールと この命」(大越小学校 武田ひなたさん)
「ぶじ帰ろう みんな笑顔で 待ってるよ」(大越小学校 渡辺萌佳さん)



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ②

■「第3回田村LC旗少年サッカー大会」を開催

11月4日(月)田村LCでは、「第3回田村LC旗少年サッカー大会」を開催した。田村市陸上競技場で行われ、常葉サッカースポ少が優勝した。新人戦を兼ねて田村地方から5チームが出場し、熱戦を繰り広げた。また、同時開催した低学年対象の「フレンドリー大会」には6チームが出場し、小野サッカースポ少Bチームが優勝した。



第5R・第1Z

須賀川ライオンズクラブ

■晚秋の風物詩「松明あかし」の翌日の早朝奉仕清掃

日本三大火祭りとされ須賀川の晩秋の風物詩「松明あかし」が11月9日(土)夜、震災からの復興を願い実施されました。その翌日早朝、11月10日(日)会場の五老山周辺の清掃を継続アクティビティの一環として実施しました。

(参加L11名 シャッター係り含む)

須賀川ライオンズクラブ事業委員長 L沢村 京子



第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■使用済み切手を寄贈

L羽生 弘一幹事は、家族の協力などにより収集した切手を3,000枚寄贈されました。

アクティビティ委員長 L小斎 一巳



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第5R・第2Z

白河小峰ライオンズクラブ

■白河小峰LC結成40周年記念アクティビティ

上記贈呈式を白河市関連3件、西郷村3件、11月11日(月)に集約して実施した。

- 白河市立五箇小学校へ二宮金次郎像建立
(姉妹クラブ大田原LCと合同)
- 白河市へLCIF被災者用テント寄贈
- 白河市へ小峰城石垣復興支援金贈呈
- 西郷村樂翁渓へ櫻植樹記念碑設置
(姉妹クラブ大田原LCと合同)
- 西郷村LCIF被災者用テント寄贈
- 西郷村へPR看板設置



第6R・第1Z

いわき中央ライオンズクラブ

■11月1日(金)清掃奉仕

「いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動」に参加。AM6:00からいわき芸術文化交流館アリオス前「東日本大震災復興祈念植樹シダレザクラ」の周辺の清掃を行った。参加会員14名

■11月27日(水)中学生の主張・いわき東部支会大会

第28回中学生の主張いわき東部支会は、いわき市立平第二中学校で開催されました。当クラブの主催、市教育委員会と福島民報社などの後援で市内12校の代表が発表した。

「一本のペンが世界を変える」と題し、国連職員として国際社会に貢献し、世界のあらゆる国の子どもたちが教育を受けられるよう取り組む夢などを語った。

このほか、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故を通して気付いたことや将来への抱負などを熱っぽく語る生徒が多く、会場の共感を呼んだ。

最優秀賞1名、優秀賞2名が選ばれ、参加者にはトロフィー、表彰状、記念品が贈られました。

在校生450名、総人数530名

<最優秀賞>平第二中学校 根本 直哉君
<優秀賞> いわき中央台北中学校 関根 英寿君
いわき市立藤間中学校 大友 琉聖君



「天然温泉」と「大衆演劇」と「癒しの空間」



東日本健康ランド

カツバ王國

L 中原 聰美 (伊達町LC)

〒960-0404 福島県伊達市原島 63

TEL (024)583-5526・FAX (024)583-5887

福島市中央卸売市場



保原青果株式会社

代表取締役社長 L 斎藤 富士雄 (伊達町LC)

携帯 090-3645-3820

〒960-0113 福島県福島市北矢野目字樋越 1 番地 / 電話(024)553-2424(代)・FAX(024)553-2446



マルトメリヤス 有限公司

代表取締役 L 東海林 一樹 (国見LC)

〒969-1761 福島県伊達郡国見町藤田字堤下23

TEL 024-585-2522(代)・FAX 024-585-5378

水と緑と光、あふれる環境たいせつに、確かな技術で築きます。

ISO9001・ISO14001 認証取得

総合建設業



株式会社 利根川組

代表取締役社長 利根川 靖幸

専務取締役 L 利根川 淳 (靈山LC)

本社 / 伊達市靈山町掛田字本山 57-1 TEL (024)586-3121・FAX (024)586-3122

肉はやっぱり

安田肉店

L 安田 栄市 (靈山LC)

靈山町大字掛田字北町 80

TEL&FAX 024-586-1029

すばさわ旅館

L 佐藤 義明 (靈山LC)

各種宴会・ご宿泊のほどお待ち申し上げます。

伊達市靈山町掛田字新町 12

TEL (024) 586-1027・FAX (024) 586-1119



中小企業 I T 經營力大賞 審查委員会奨励賞

福島県知事許可(般-19)第22204号



有限会社 古山鉄筋工業所

専務取締役 L 吉山 吉浩 (国見 LC)

〒969-1761 福島県伊達郡国見町大字藤田字アラ田 10-1

TEL(024)585-5129/FAX(024)529-6028



株式会社

酒井東栄コーポレーション

一級建築士

代表取締役 酒井 富也(梁川LC)

本社 / 福島県伊達市保原町大泉字前原内160 TEL 024-575-3117(代)



ワークマン保原店

大橋株式会社

代表取締役 大橋 嘉彦 (保原 LC)

TEL 024-576-4646

貴金属・ブランド品・時計・切手・金券・遺品整理など

買取専門



L 長澤 富男(保原LC)

郡山市八山田4丁目43 TEL 024-924-0689
<http://yatsuyamada.otakaraya.net>

